

第IV部 調査票と単純集計結果

調査期間 令和5年9月8日～10月3日
 標本設計数 3,000 有効回収数(率) 1,285 (42.8%)
 * 「n」は、質問に対する回答者の総数を表す。
 「-」は、回答者が皆無であることを示す。
 ※ 比率(%)の数値は小数第2位を四捨五入しているため、
 合計が100%にならないことがある。

令和5年度(2023年)神奈川県『県民ニーズ調査』(第1回課題調査) 調査票

この調査は、県民の皆様のご意見やお考えをお聴きし、今後の県の施策を検討する基礎資料とするものです。日ごろのお考えを率直にお聴かせください。

【テーマ】

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 食の安全・安心 | 9 治安対策 |
| 2 食・食育 | 10 ともに生きる社会かながわ |
| 3 かながわの農林水産業 | 11 生活に不安や課題がある人への支援 |
| 4 SDGs(持続可能な開発目標) | 12 配偶者等からの暴力 |
| 5 環境問題 | 13 がん対策 |
| 6 ICT(情報通信技術) | 14 循環器病対策 |
| 7 将来の住まい | 15 スポーツ |
| 8 地域社会との関わり | 16 かながわの広報 |

◆ 記入上の留意事項

- この調査のご回答は、**封筒のあて名のご本人様**にお願いいたします。
- この調査は無記名式です。お名前やご住所の**記入は不要**です。
- お答えは、直接、この調査票の**あてはまる番号を○**で囲んでください。
- ご記入いただく筆記用具の種類や色の指定はありません。
- 分かる質問だけお答えいただければ結構です。

ご記入いただいた調査票は、同封の**返送用封筒**に入れ、
10月3日(火)までにご投函ください。
 (切手の貼り付け、お名前やご住所の記入は不要です)

【お問い合わせ先】

神奈川県 政策局 政策部 情報公開広聴課 広聴グループ

○ お問い合わせフォーム

二次元コードから送信

※ 10月3日まで受付

○ 電話 (045)210-3672

※ 受付時間：月～金 8:30～17:15

(土日祝日は閉庁)



※ インターネットからもご回答
 いただけます!

二次元コードから
 回答画面へ



インターネットからご回答された方は、調査票の郵送は不要です。

1 食の安心・安全

問1 食品を購入する際に、確認している表示内容がありますか。(○はいくつでも)(n=1,285)(%)

1 期限表示(消費期限や賞味期限)	92.1	6 保存方法	40.5
2 原産地や原産国	75.3	7 遺伝子組換え食品に関する事項	24.1
3 アレルギー表示	12.1	8 その他	3.0
4 原材料名	41.7	9 確認している表示内容はない	1.2
5 食品添加物(保存料や着色料など)	38.9	(無回答)	1.6

問2 食中毒を予防する上で重要なことについて、知っていたことを選んでください。

(○はいくつでも)(n=1,285)(%)

1 食品を購入したら寄り道せずに帰宅する	48.4
2 食品を保存するときは、冷凍庫や冷蔵庫を活用する	95.3
3 調理や食事前によく手を洗う	86.6
4 生肉や生魚を扱った調理器具は、使用後に消毒する	63.5
5 調理した食品はすぐに食べるようにし、残った食品は速やかに適切な温度で保存する	78.1
6 生肉は、食中毒を起こす細菌がついていることがあるので、よく加熱する	81.6
7 どれも知らなかった	0.2
(無回答)	1.5

問3 調理や食事前によく手を洗う、生肉はよく加熱するなど、食品を安全に食べるために必要な知識を持っていると思いますか。(○は1つ)(n=1,285)(%)

1 持っていると思う	43.7	4 持っていないと思う	0.4
2 ある程度持っていると思う	48.1	5 分からない	0.6
3 あまり持っていないと思う	5.2	(無回答)	2.0

2 食・食育

問4 「食育」※に関心がありますか。

(○は1つ)(n=1,285)(%)

1 関心がある	32.7	4 関心がない	3.3
2 どちらかといえば関心がある	42.2	5 分からない	4.2
3 どちらかといえば関心がない	15.9	(無回答)	1.8

※ 食育とは、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることをいいます。

問5 いただきます・ごちそうさまのあいさつ、はしの持ち方、料理の並べ方など、食事のマナーを正しくできていると思いますか。(○は1つ)(n=1,285)(%)

1 できていると思う	31.5	4 できていないと思う	3.5
2 どちらかといえばできていると思う	49.2	5 分からない	2.3
3 どちらかといえばできていないと思う	11.8	(無回答)	1.7

問6 ゆっくりよく噛んで食べていますか。 (○は1つ) (n=1,285) (%)

1 食べている	18.7	4 食べていない	8.6
2 どちらかといえば食べている	37.8	5 分からない	1.4
3 どちらかといえば食べていない	31.9		(無回答 1.6)

問7 食べ物を無駄にしないよう食べ残しや買いすぎなどに気をつけていますか。

(○は1つ) (n=1,285) (%)

1 気をつけている	46.5	4 気をつけていない	0.5
2 ある程度気をつけている	47.6	5 分からない	0.2
3 あまり気をつけていない	3.7		(無回答 1.5)

問8 歯と口の健康を保つために、かかりつけ歯科医を決めていますか。 (○は1つ) (n=1,285) (%)

1 決めている	77.9	3 分からない	0.6
2 決めていない	19.1		(無回答 2.4)

【複数人でお住まいの方のみお答えください】

(n=1,015) (%)

問9 朝食・夕食を同居の方と一緒に食べていますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

【朝食】

1 ほとんど毎日	47.1	3 週に2~3日	13.8	5 ほとんど食べない	25.3
2 週に4~5日	5.7	4 週に1日程度	5.9		(無回答 2.2)

【夕食】

1 ほとんど毎日	61.8	3 週に2~3日	14.3	5 ほとんど食べない	6.3
2 週に4~5日	11.4	4 週に1日程度	3.9		(無回答 2.3)

【一人暮らしの方のみお答えください】

(n=177) (%)

問10 昼食・夕食を仲間や友人など、複数で一緒に食べていますか。 (○はそれぞれ1つずつ)

【昼食】

1 ほとんど毎日	3.4	3 週に2~3日	8.5	5 ほとんど食べない	56.5
2 週に4~5日	9.6	4 週に1日程度	14.1		(無回答 7.9)

【夕食】

1 ほとんど毎日	3.4	3 週に2~3日	5.1	5 ほとんど食べない	68.4
2 週に4~5日	2.8	4 週に1日程度	11.3		(無回答 9.0)

3 かながわの農林水産業

問11 県の農業に特にどのような役割を期待しますか。 (○は1つ) (n=1,285) (%)

1 食料の安定供給	24.3	6 美しい風景や文化の継承	2.3
2 安全・安心な食料の供給	40.5	7 働く場の提供	1.0
3 価格の安い食料の供給	9.5	8 その他	0.6
4 災害時の避難場所など安全な空間の提供	1.9	9 分からない	2.0
5 自然や土とふれあう場・学習の場の提供	1.8		(無回答 16.2)

問 12 県内の農林水産業を活性化する上で、「地産地消」※の取組みを重要だと思いますか。

(○は1つ) (n=1,285) (%)

1 重要だと思う	60.4	4 重要だと思わない	1.2
2 どちらかといえば重要だと思う	30.8	5 分からない	3.7
3 どちらかといえば重要だと思わない	2.1	(無回答)	1.8

※ 地産地消とは、地域の需要に即した生産を行い、その産物を地域で消費するための取組みのことをいいます。

問 13 「かながわブランド」※という言葉の意味について知っていますか。(○は1つ) (n=1,285) (%)

1 知っている	26.8	3 知らなかった	26.4
2 言葉は聞いたことがある	44.7	(無回答)	2.1

※ かながわブランドとは、県と生産者団体で構成する「かながわブランド振興協議会」が登録する、組織的な生産・出荷基準によって品質を確保するなどの要件を満たした農林水産物やその加工品のことをいいます。

問 14 環境に配慮した農林水産物や食品※を選ぶよう心掛けていますか。(○は1つ) (n=1,285) (%)

1 心掛けている	14.9	4 心掛けていない	13.5
2 どちらかといえば心掛けている	45.1	5 分からない	6.1
3 どちらかといえば心掛けていない	18.4	(無回答)	2.1

※ 環境に配慮した農林水産物や食品とは、近隣の地域で生産されたものや、有機JASマークなど環境への配慮に関する表示のあるもの、過剰包装ではないものなどのことをいいます。

問 15 県内にある農地の保全について、どのように考えていますか。(○は1つ) (n=1,285) (%)

1 すべての農地を積極的に保全するべき	24.1
2 まとまった規模の農地であれば、積極的に保全するべき	38.6
3 どちらかといえば農地を保全するほうが望ましい	28.5
4 どちらかといえば農地の保全は必要だと思わない	0.5
5 農地の保全は必要だと思わない	0.3
6 分からない	5.8
(無回答)	2.3

4 SDGs (持続可能な開発目標)

問 16 SDGs (エス・ディー・ジーズ) について知っていますか。(○は1つ) (n=1,285) (%)

1 知っている	66.8	3 知らなかった	7.5
2 言葉は聞いたことがある	22.6	(無回答)	3.1



SDGs (エス・ディー・ジーズ) とは、2015年9月にすべての国連加盟国が全会一致で採択した2030年までに持続可能な世界(将来の世代のための環境や資源を壊さずに、今の生活をより良い状態にすること)を実現するための開発目標です。

問 17 どのようなきっかけがあれば、SDGs達成に向けて取り組んでみたいと思いますか。

(〇はいくつでも) (n=1,285) (%)

1	SDGsに関する詳細情報	27.6	6	職場、学校からの紹介	15.3
2	SDGsの取組み事例の紹介	42.3	7	著名人による旗振り	5.4
3	SDGsを意識したイベント情報	33.2	8	その他	2.3
4	SDGsに関する活動の場	24.0	9	特にない	10.9
5	SDGsと一緒に取り組む仲間	18.8	10	分からない	7.7
					(無回答 2.6)

5 環境問題

問 18 今後、県には環境に関するどのような取組みに対して、特に力を入れてほしいですか。

(〇はいくつでも) (n=1,285) (%)

1	地球温暖化対策や脱炭素化のための取組み	63.2	6	環境教育に関する取組み	33.0
2	廃棄物対策など資源循環のための取組み	64.7	7	その他	1.4
3	自然環境や生物多様性の保全のための取組み	53.2	8	特にない	0.9
4	大気環境保全のための取組み	42.7	9	分からない	1.9
5	水質や水辺の環境保全のための取組み	60.9			(無回答 2.1)

問 19 省エネや再エネ※の導入など、脱炭素を意識した取組みを行っていますか。 (〇は1つ)

(n=1,285) (%)

1	すでに行っている	24.5	4	あまり関心がなく行う予定もない	7.5
2	今後行う予定である	6.3	5	全く関心がない	2.1
3	関心はあるが行ってはいない	57.3			(無回答 2.3)

※ 再エネとは、「再生可能エネルギー」の略称で、太陽光・風力・水力・地熱・バイオマスなどから作られるエネルギーのことをいいます。

問 20 家で使用する電力について、再エネ由来の電力を使用※したいと思いますか。 (〇は1つ)

(n=1,285) (%)

1	電気代が今よりもかかっても使用したい	3.1	4	すでに使用している	6.0
2	電気代が今と同じか、それ以下であれば使用したい	71.7	5	分からない	9.9
3	使用したいと思わない	7.0			(無回答 2.3)

※ 再エネ由来の電力の使用とは、自宅やマンションの屋根などに太陽光発電設備を設置し、その電力を使っている、または電力会社が用意している再生可能エネルギープランを契約していることをいいます。

問 21 「気候変動への適応」※に関心がありますか。 (〇は1つ) (n=1,285) (%)

1	関心がある	54.9	4	関心がない	1.6
2	どちらかといえば関心がある	34.3	5	分からない	3.7
3	どちらかといえば関心がない	3.4			(無回答 2.0)

※ 気候変動への適応とは、地球温暖化を主要因とした気温上昇や大雨の増加などによる健康被害や自然災害などの影響を回避、軽減すること(例：災害への備え、熱中症予防など)をいいます。地球温暖化が進むと、これらの影響は更に大きくなる恐れがあります。

6 ICT（情報通信技術）

問 22 少子高齢化や自然災害の増加など、複雑化・多様化する社会課題を解決するため、デジタル化をさらに進めるべきだと思いますか。（○は1つ）（n=1,285）（%）

1 進めるべきである	37.4	4 どちらかといえば進めるべきではない	2.0
2 どちらかといえば進めるべきである	28.8	5 進めるべきではない	1.2
3 どちらともいえない	21.6	6 分からない	4.4
（無回答 4.7）			

問 23 日常生活や社会においてデジタル化が進むことで、特にどのようなことが期待できると思いますか。（○は3つまで）（n=1,285）（%）

1 暮らしの中で便利になることが増える	54.5
2 時間や場所にとらわれない暮らしが実現できる	32.6
3 非効率なことや無駄なことが削減できる	48.9
4 人手不足が解消できる	31.7
5 時間が節約できる	27.6
6 地球環境にやさしい社会が実現できる	11.4
7 より格差のない社会が実現できる	2.4
8 その他	0.9
9 特にない	2.8
10 分からない	6.1
（無回答 8.1）	

問 24 日常生活や社会においてデジタル化が進むことで、特にどのような不安を感じますか。（○は3つまで）（n=1,285）（%）

1 詐欺やサイバーテロなどの犯罪が増える	60.2
2 個人情報や企業秘密の漏えいが増える	61.3
3 人間関係が希薄になる	18.7
4 誹謗・中傷が増える	19.2
5 デジタル機器や通信費などのお金がかかる	10.7
6 デジタル機器に不慣れで不便になることが増える	28.4
7 災害などで電気が使えなくなると何もできなくなる	41.3
8 その他	1.2
9 特にない	1.0
10 分からない	1.2
（無回答 8.5）	

7 将来の住まい

問 25 将来高齢者になったとき現在の住まいに不安がありますか。高齢者の方は、現在の状況をご回答ください。(○は1つ) (n=1, 285) (%)

1	ある	55.6	2	ない	26.8	3	分からない	11.6	(無回答 5.9)
---	----	------	---	----	------	---	-------	------	-----------

【問 25 で 1 を選んだ方へ】

問 25-1 不安だと思う理由をすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=715) (%)

1	現在の住まいでは、いざというとき支援してくれる人が近くにいないから	33.7
2	現在の住まいでは、ゴミ捨て・買い物や階段・坂の上り下りなどがつらいから	28.4
3	現在の家賃や住宅ローンを払い続けられるか不安だから	29.0
4	リフォームや建替え、住替えをする場合、費用が用意できるか不安だから	47.3
5	リフォームや建替えをする場合、方法・相談先が分からないから	9.0
6	住み替える場合、現在の住宅をどのように処分・管理してよいのか分からないから	15.2
7	現在の住宅とは別の高齢者向け住宅に住み替える場合、どのような住宅があるのか、 どれがよいのか分からないから	24.6
8	住み替える場合、住み替えた先で地域に溶けこめるかどうか不安だから	17.8
9	その他	3.5
10	分からない	1.7
		(無回答 0.3)

【全員の方がお答えください】

問 26 将来、親や子、親族の近くに住みたいという考えがありますか。(○は1つ) (n=1, 285) (%)

1	一緒に住みたい	4.9	4	すでに一緒に住んでいる	10.0
2	近くに住みたい	42.9	5	すでに近くに住んでいる	14.6
3	一緒に、あるいは近くに住みたくない	6.9	6	分からない	15.6
					(無回答 5.1)

8 地域社会との関わり

問 27 長い人生を充実させるため、コミュニティなど、地域社会との関わりを大切にしていますか。(○は1つ) (n=1, 285) (%)

1	そう思う	68.6	2	そう思わない	26.8	(無回答 4.6)
---	------	------	---	--------	------	-----------

9 治安対策

問 28 不安に感じる身近な犯罪は何ですか。 (○はいくつでも) (n=1,285) (%)

1 ひったくり	24.8	7 暴行や傷害	34.4
2 特殊詐欺	60.2	8 自転車や自動車などの乗り物の盗難	24.7
3 空き巣	52.5	9 インターネットを利用した犯罪※	60.2
4 子どもの誘拐や子どもへのいたづら	34.1	10 大麻や覚醒剤などの薬物犯罪	14.6
5 痴漢や強制わいせつなどの性犯罪	28.5	11 その他	2.1
6 ストーカー行為	16.0	12 特にない	3.5
(無回答 1.7)			

※ インターネットを利用した犯罪とは、コンピュータへの不正アクセス、詐欺、ネットポルノ、児童買春などのことをいいます。

問 29 地域犯罪発生情報や防犯に役立つ情報について、得やすいのはどのような方法ですか。

(○はいくつでも) (n=1,285) (%)

1 テレビ	68.6	8 警察からのインターネットでの情報発信※	29.4
2 ラジオ	16.3	9 警察からのメール	14.0
3 新聞	26.7	10 警察官の防犯講話・防犯教室	3.4
4 ポスター・チラシなど	23.6	11 警察官の戸別訪問	8.8
5 回覧板	32.1	12 その他	3.8
6 防災無線	18.5	13 特にない	3.1
7 駅前などでのキャンペーン	11.1	(無回答 1.6)	

※ 警察からのインターネットでの情報発信とは、警察のホームページ、X (Twitter)、「Yahoo! 防災速報」、神奈川県警察公式 YouTube などのことをいいます。

問 30 犯罪や交通事故がなく、より安心してくらすために重要だと思うものは何ですか。

(○は3つまで) (n=1,285) (%)

1 防犯カメラなどの防犯設備の整備	71.4
2 地域住民同士のつながり	39.1
3 県民や企業と行政が一体となって行う防犯・交通安全活動	17.0
4 防犯、交通安全などの規範意識を高める教育	22.4
5 ボランティアなどによる防犯・交通安全活動	7.9
6 信号機、道路標識などの交通安全施設の整備	22.6
7 交通指導取締りの強化や交通違反などの厳罰化	18.7
8 制服警察官、パトカーによる警戒・検問活動	29.3
9 運転に不安を覚える方への安全運転相談	9.6
10 その他	3.1
11 特にない	0.8
(無回答 6.2)	

10 ともに生きる社会かながわ

問 31 共生社会（ともに生きる社会）※という考え方を知っていますか。（○は1つ）（n=1,285）（%）

1 知っている	30.4	3 知らなかった	28.8
2 言葉は聞いたことがある	38.8		（無回答 2.0）

※ 共生社会（ともに生きる社会）とは、障がいの状態や程度にかかわらず、誰もが社会の一員としてお互いに尊重し、支え合ってくらすことを目指す社会のことをいいます。

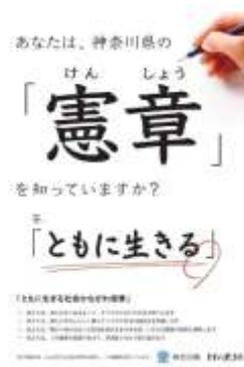
問 32 「ともに生きる社会かながわ憲章」を知っていますか。（○は1つ）（n=1,285）（%）

1 知っている	9.4	3 知らなかった	58.5
2 言葉は聞いたことがある	30.0		（無回答 2.0）

県では、ともに生きる社会かながわの実現をめざし、2016年10月に「ともに生きる社会かながわ憲章」を定めました。

ともに生きる社会かながわ憲章

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます



問 33 障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だという考え方について、どう思いますか。（○は1つ）（n=1,285）（%）

1 そう思う	62.5	3 どちらかといえばそう思わない	4.9
2 どちらかといえばそう思う	29.9	4 そう思わない	1.0
			（無回答 1.7）

問 34 5年前と比べて障がい者に配慮した行動をとる人が増えたと思いますか。 (○は1つ) (n=1,285) (%)

1 増えたと思う	15.3	4 どちらかといえば増えていないと思う	5.8
2 どちらかといえば増えたと思う	30.4	5 増えていないと思う	8.2
3 どちらともいえない	27.6	6 分からない	10.9
(無回答 1.7)			

問 35 障がい者に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。 (○は1つ) (n=1,285) (%)

1 あると思う	41.8	3 あまりないと思う	10.7	5 その他	0.2
2 少しはあると思う	39.8	4 ないと思う	3.2	6 分からない	2.5
(無回答 1.8)					

問 36 手話やろう者についての理解を深めるために、手話を学ぶとしたら、最も学びたい方法はどれですか。 (○は1つ) (n=1,285) (%)

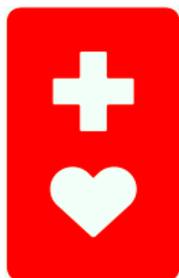
1 手話講習会	34.2	4 本・DVD	3.4	7 その他	0.2
2 手話サークル	8.5	5 テレビ番組	8.7	8 学びたいとは思わない	5.8
3 インターネット	17.9	6 学校教育	7.7	9 分からない	9.3
(無回答 4.2)					

問 37 県では、障がいの程度や状態にかかわらず、すべての人が参加できる舞台芸術に関するワークショップを実施しています。例えば、次のようなものがありますが、どれに参加したいですか。 (○はいくつでも) (n=1,285) (%)

1 演劇	9.5	5 その他	0.6
2 ダンス	12.5	6 参加したいものはない	31.1
3 演奏	19.8	7 分からない	23.1
4 歌	19.5	(無回答 2.5)	

問 38 「ヘルプマーク」を知っていますか。 (○は1つ) (n=1,285) (%)

1 知っている	64.6	3 知らなかった	19.6
2 マークを見聞きしたことはあるが、意味は知らなかった	13.8	(無回答 2.0)	



ヘルプマークとは、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方が援助を得やすくなるよう、東京都が考案したマークのことをいいます。県でもその目的に賛同し、普及・啓発を進めています。マークの実際の背景色は赤色です。

詳細は、下記HPをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/yv4/cnt/f536306>

11 生活に不安や課題がある人への支援

問 39 私たちのくらす社会では、生まれ育った環境にかかわらず誰もが夢や希望を持てると思いますか。
(○は1つ) (n=1,285) (%)

1	そう思う	13.7	4	どちらかといえばそう思わない	18.5
2	どちらかといえばそう思う	17.6	5	そう思わない	22.3
3	どちらともいえない	22.6	6	分からない	3.5
(無回答 1.8)					

問 40 ひとり親家庭を、社会全体で支援できていると思いますか。(○は1つ) (n=1,285) (%)

1	そう思う	4.7	4	どちらかといえばそう思わない	25.1
2	どちらかといえばそう思う	14.4	5	そう思わない	18.8
3	どちらともいえない	23.0	6	分からない	12.5
(無回答 1.5)					

問 41 日々の生活に悩みや課題を抱える女性を、社会全体で支援できていると思いますか。
(○は1つ) (n=1,285) (%)

1	そう思う	2.3	4	どちらかといえばそう思わない	27.4
2	どちらかといえばそう思う	8.4	5	そう思わない	20.8
3	どちらともいえない	23.5	6	分からない	15.6
(無回答 1.9)					

12 配偶者等からの暴力

問 42 配偶者等からの暴力(DV)について、知っていたことを選んでください。(○はいくつでも)
(n=1,285) (%)

1	DV被害者相談窓口がある	80.8
2	DV被害者相談窓口は、男性向けもある	24.8
3	DV被害者は加害者から離れて自立生活するための支援や情報提供を受けることができる	55.6
4	子どもの前でDVが行われることは、子どもへの虐待となる	48.6
5	恋人同士の間で起こる暴力を「デートDV」という	30.2
6	どれも知らなかった	10.6
(無回答 2.0)		

13 がん対策

問 43 例えば身近な人ががんになって、がんのことを調べようと思った場合、最初にどうしますか。
(○は1つ) (n=1,285) (%)

1	専門家やがん経験者に聞く	15.0	4	新聞やテレビで探す	0.6
2	専門書やがん体験記などの書籍で調べる	5.9	5	その他	0.5
3	インターネットやSNSを使って調べる	72.8	6	分からない	1.6
(無回答 3.6)					

問 44 「緩和ケア」について、どのようなイメージを持っていますか。 (○はいくつでも)
(n=1,285) (%)

1	ホスピス※のような看取りのイメージ	50.0	5	その他	0.7
2	身体的苦痛を和らげてくれるイメージ	59.5	6	言葉自体聞いたことがない	7.0
3	精神的苦痛に対応してくれるイメージ	41.7		(無回答	1.6)
4	言葉は聞いたことはあるが、イメージはない	8.5			

※ ホスピスとは、死を目前にした患者の身体的・精神的苦痛を和らげる目的で作られた施設のことをいいます。

問 45 がんになって、治療を続けた後に、最終段階だと言われた場合、どこで過ごしたいですか。
(緩和ケアの提供体制を充実させていくにあたって参考にさせていただきます。) (○は1つ)
(n=1,285) (%)

1	今まで治療を受けていた病院	10.3	4	自宅	38.8
2	1以外の自宅から近い病院	5.8	5	その他	1.2
3	ホスピスのような看取りの施設	32.7	6	分からない	8.3
				(無回答	3.0)

14 循環器病対策

問 46 脳卒中の主な初期症状について、知っているものを選んでください。 (○はいくつでも)
(n=1,285) (%)

1	顔の片側がゆがむ	46.8	3	ろれつが回らない	87.1
2	左右いずれかの腕に力が入らない	51.8	4	どれも知らなかった	8.7
				(無回答	1.9)

問 47 脳卒中は、発症後すぐに救急車を呼ぶなど、医療機関で適切な治療を行えば、後遺症を含めたその後の状態が改善される可能性が高まることを知っていますか。 (○は1つ) (n=1,285) (%)

1	知っている	86.3	2	知らなかった	11.5	(無回答	2.2)
---	-------	------	---	--------	------	------	------

問 48 心臓病は、ひとたび発症すると再発率が高いという特徴があります。再発を防ぐためには、治療後の適度な運動療法を中心としたリハビリテーションが重要であることを知っていますか。
(○は1つ) (n=1,285) (%)

1	知っている	46.5	2	知らなかった	51.2	(無回答	2.3)
---	-------	------	---	--------	------	------	------

15 スポーツ

問 49 体力に自信はありますか。 (○は1つ) (n=1,285) (%)

1	ある	7.1	3	どちらかといえばない	33.2	5	分からない	4.3
2	どちらかといえばある	34.0	4	ない	19.5		(無回答	1.9)

問 50 この1年間で1日に30分以上の運動やスポーツ※をした日数はどのくらいになりますか。

(○は1つ) (n=1,285) (%)

1 週に5日以上	14.0	6 3か月に1～2日程度	6.2
2 週に3日程度	16.9	7 年に1～3日程度	6.1
3 週に2日程度	12.2	8 まったく行わない	17.0
4 週に1日程度	12.5	9 分からない	3.0
5 月に1～3日程度	10.3		(無回答 1.8)

※ 1回10分程度の運動やスポーツを合計して30分でも構いません。また、レクリエーションとして行う身体活動やウォーキングなどの軽度の運動も含まれます。

問 51 スポーツ推進に係る取組みについて、知っているものを選んでください。(○はいくつでも)

(n=1,285) (%)

1 3033(サンマルサンサン)運動(※1)	5.4	3 どれも知らなかった	82.9
2 総合型地域スポーツクラブ(※2)	9.9		(無回答 2.6)

※1 **3033(サンマルサンサン)運動**とは、運動やスポーツを1日30分、週3回、3か月間継続して行い、くらしの一部として習慣化する取組みのことをいいます。

※2 **総合型地域スポーツクラブ**とは、地域住民によって自主的・主体的に運営され、子どもから高齢者まで(多世代)、様々なスポーツを愛好する人々が(多種目)、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる(多志向)スポーツクラブのことをいいます。

問 52 「かながわパラスポーツ」※について知っていますか。(○は1つ) (n=1,285) (%)

1 知っている	5.9	3 知らなかった	73.2
2 言葉は聞いたことがある	18.8		(無回答 2.1)

※ **かながわパラスポーツ**とは、すべての人が自分の運動機能を活かして同じように楽しみながらスポーツをする、観る、支えることをいいます。

16 かながわの広報

問 53 県は、災害や感染症対策などの取組み、イベントの実施など県政情報を伝えていると思いますか。

(○は1つ) (n=1,285) (%)

1 伝えている	12.5	4 伝えていない	5.2
2 どちらかといえば伝えている	35.3	5 分からない	26.5
3 どちらかといえば伝えていない	18.0		(無回答 2.5)

問 54 県が県政情報を伝えている広報媒体について、知っているものを選んでください。
(○はいくつでも) (n=1,285) (%)

1 県の広報紙「県のたより」	70.5
2 県の公式 YouTube チャンネル「かなチャン TV」	4.5
3 県の広報テレビ番組 (tvk「カナフル TV」)	10.7
4 県の広報ラジオ番組 (FM ヨコハマ「KANAGAWA Muffin」)	7.4
5 県のホームページ	31.2
6 県のソーシャルメディア※	5.8
7 県が発行する冊子・パンフレット・チラシなど	18.2
8 新聞での紙面広報	11.6
9 フリーペーパー	3.8
10 どれも知らなかった	13.3
(無回答 2.5)	

※ ソーシャルメディアとは、例えば X (Twitter)、Facebook、Instagram などがあります。

問 55 県政情報をどこから入手していますか。
(○はいくつでも) (n=1,285) (%)

1 県の広報紙「県のたより」	59.8
2 県の公式 YouTube チャンネル「かなチャン TV」	1.7
3 県の広報テレビ番組 (tvk「カナフル TV」)	5.1
4 県の広報ラジオ番組 (FM ヨコハマ「KANAGAWA Muffin」)	3.9
5 県のホームページ	19.8
6 県のソーシャルメディア	4.7
7 県が発行する冊子・パンフレット・チラシなど	12.2
8 新聞での紙面広報	9.2
9 フリーペーパー	2.8
10 どこからも入手していない	19.8
(無回答 6.8)	

…**

最後に、集計結果を分析するために必要な項目についてお聞きします。(個人を特定するものではありません。)

F 1 お住まいの地域はどちらですか。
(n=1,285) (%)

1 横浜 (横浜市)	39.1
2 川崎 (川崎市)	12.7
3 相模原 (相模原市)	6.3
4 横須賀三浦 (横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)	7.2
5 県央 (厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村)	10.1
6 湘南 (平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町)	14.2
7 県西 (小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	3.9
(無回答 6.5)	

F 2 あなたの性別をお聞かせください。 (n=1,285) (%)

1 男性	43.2	2 女性	49.6	(無回答 7.2)
------	------	------	------	-----------

F 3 あなたの年齢は、おいくつですか。(2023年9月1日現在) (n=1,285) (%)

1 18～19歳	0.2	5 35～39歳	5.7	9 55～59歳	8.3	13 75～79歳	7.9
2 20～24歳	1.8	6 40～44歳	7.3	10 60～64歳	10.4	14 80歳以上	3.1
3 25～29歳	2.5	7 45～49歳	11.1	11 65～69歳	9.2		
4 30～34歳	4.7	8 50～54歳	11.8	12 70～74歳	9.3		(無回答 6.7)

F 4 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。あてはまるものをすべて選んでください。(同居、別居は問いません。) (n=1,285) (%)

1 小学校入学前	8.4	5 短大、専門学校等在学中	3.0	9 その他	2.7
2 小学校在学中	10.0	6 大学、大学院等在学中	4.6	10 子どもはいない	27.8
3 中学校在学中	7.3	7 学校教育終了 [未婚]	19.3		
4 高校在学中	8.2	8 学校教育終了 [既婚]	25.6		(無回答 7.9)

F 5 現在のお宅の家族形態は、次のどれにあたりますか。 (n=1,285) (%)

1 一人暮らし (単身世帯)	13.8	4 祖父母と親と子の世帯 (3世代世帯)	3.7
2 夫婦のみ (1世代世帯)	27.4	5 その他の世帯	3.2
3 親と子の世帯 (2世代世帯)	44.7		(無回答 7.2)

F 6 あなたの現在のお仕事は、次のどれにあたりますか。1～9の中から1つ選んでください。
また、1～5を選んだ方は、右のア～ケの中から1つ選んでください。

(n=1,285) (%)

(n=782) (%)

1 自営業主	4.9	ア 農林水産業	1.0
2 家族従業者 (家業手伝い)	1.0	イ 商工サービス業(各種商店、飲食店、工事店などの経営)	4.2
3 勤め (フルタイム)	38.6	ウ 自由業(開業医、弁護士、茶華道師匠、芸術家など)	4.1
4 勤め (パートタイム)	16.3	エ 経営・管理職(会社等の部長級、官公庁の課長級以上)	6.6
5 内職	—	オ 専門・技術職(研究員、技術者、勤務医、看護師など)	22.5
6 主婦・主夫 (勤めていない)	13.5	カ 事務職(事務系会社員・公務員、警察官、駅員など)	25.2
7 学生	1.2	キ 教育職(教諭、保育士など)	4.7
8 無職	14.7	ク 技能・労務職(工場の生産工程従事者、運転士など)	8.4
9 その他	0.5	ケ 販売・サービス職(商店、サービス業などの従業員)	20.3
(無回答 9.2)			(無回答 2.8)

質問は以上です。最後までご協力いただき、ありがとうございました。

同封の返送用封筒で、10月3日（火）までにご投函ください。（切手は不要です。）
なお、インターネットからご回答された方は、調査票の郵送は不要です。

今回の調査でお伺いしたテーマについて、ご意見やご提案がありましたら、お書きください。

ご意見やご提案を希望するテーマの番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 食の安全・安心 | 9 治安対策 |
| 2 食・食育 | 10 とともに生きる社会かながわ |
| 3 かながわの農林水産業 | 11 生活に不安や課題がある人への支援 |
| 4 SDGs（持続可能な開発目標） | 12 配偶者等からの暴力 |
| 5 環境問題 | 13 がん対策 |
| 6 ICT（情報通信技術） | 14 循環器病対策 |
| 7 将来の住まい | 15 スポーツ |
| 8 地域社会との関わり | 16 かながわの広報 |

下記にその内容をご記載ください。

268人（20.9%）から自由意見が寄せられました。